

## CSRの重要課題(マテリアリティ)と取り組み状況

当社グループでは、「事業活動を柱として、社会の持続的な発展に貢献します」というCSR活動方針のもと、ステークホルダーとの対話で得られたご意見を参考にしながら、CSRの重要課題を特定しています。

また、2030年に向けて世界的な優先課題やあるべき姿を明らかにしている「持続可能な開発目標(SDGs)」に、当社グループのマテリアリティを中心とする関連した取り組みを通じて貢献することをめざしています。

重要課題	ステークホルダー 参画の機会(参加者)	重要である理由	KPI(マネジメントアプローチ)
			管理のポイント・指標
 お客さま	交通安全の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お客さまセンター(高速道路利用者)</li> <li>● SA・PAに設置した利用者向け投書コーナー「ハイウェイポスト」(高速道路利用者)</li> </ul>	死傷事故率 <sup>※1</sup> (自動車走行車両1億台kmあたりの死傷事故件数) 車限令違反車両取締件数(高速道路上で実施した車限令違反車両取締における措置命令件数) 逆走事案件数 <sup>※1</sup> (交通事故または車両確保に至った逆走事案件数) 人等の立入事案件数(歩行者、自転車、原動機付自転車等が高速道路に立入り、保護した事案件数)
	快適な高速道路 空間の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SA・PAインフォメーション(高速道路利用者)</li> <li>● CS推進オピニオンリーダー意見交換会(外部有識者)</li> <li>● 現場責任者会議等(SA・PAテナント会社)</li> <li>● 包括協定、連携協定(各地域の地方公共団体)</li> </ul>	顧客満足度(CS調査で把握する維持管理に関するお客さまの満足度(5段階評価)) 年間利用台数 通行止め時間 <sup>※1</sup> (単位営業延長(上下線別)あたりの雨、雪、事故、工事等に伴う年平均通行止め時間) 本線渋滞損失時間 <sup>※1</sup> (渋滞が発生することによるお客さまの年間損失時間) 路上工事による交通規制時間(道路1kmあたりの路上作業に伴う交通規制時間)
	SA・PAのお客さま 満足施設への変革		高速道路は基本的なインフラであり、誰もが利用しやすい施設であることが求められます。
 社会	社会基盤である 高速道路の整備と 長期保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業説明会(地域住民)</li> <li>● 設計協議(地域住民)</li> <li>● お客さまセンター(高速道路利用者)</li> <li>● SA・PAに設置した利用者向け投書コーナー「ハイウェイポスト」(高速道路利用者)</li> </ul>	新規開通路線延長(2車線⇒4車線化) スマートIC新規設置箇所数 快適走行路面率(快適に走行できる舗装路面の車線延長)
	災害対応力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 包括協定・災害協力協定・連携協定(当社事業エリアの各府県・政令指定都市、陸上自衛隊)</li> </ul>	災害発生時、高速道路には、被災地域の救急・復旧・復興のインフラとしての役割が求められています。 南海トラフ地震被害に備えての資機材の新規備蓄箇所
	高速道路を通じた 地域活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 包括協定、連携協定(各地域の地方公共団体)</li> </ul>	人口減少時代を迎え、沿線地域の活性化への貢献が求められています。 地域物産展実施エリア 地元が販売・イベント等によりSA・PAを利用した日数 ウェルカムゲート(一般道からSA・PAに立ち寄れるゲート)新規設置数 地域振興や観光振興を目的とした企画割引等の販売件数
	透明性の高い経営と 着実な債務の返済	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業評価監視委員会(財界・学術界の外部有識者)</li> </ul>	国民の資産である高速道路を管理する事業者として、透明性の高い経営が求められています。 また、高速道路機構の債務返済を着実なものにしていくため、経営の効率化が求められています。 高速道路機構の債務削減
 投資家・国民の皆さま	積極的な情報公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業説明会(機関投資家)</li> <li>● 個別投資家訪問(機関投資家)</li> <li>● 記者会見(マスメディア)</li> <li>● アンケート調査(コミュニケーションレポート読者)</li> </ul>	ステークホルダーから理解・信頼・期待される企業となるために、積極的な情報公開とコミュニケーション活動が重要だと考えています。 社長定例会見(毎月開催) facebookを活用した広報展開(NEXCO西日本公式facebook登録者数の増) CSR報告書での企業活動報告

※1 集計期間：2018年1月1日～12月31日

※2 2019年5月末実績

## 持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals:SDGs)

2015年9月、国連サミットにて「持続可能な開発目標(SDGs)」が全会一致で採択されました。2030年までに達成するべく、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動等に関する17のゴールが宣言されています。



KPI(マネジメントアプローチ)						関連ページ
目標	実績	次年度の目標	集計範囲	関連するSDGs		
6.8件/億台km	5.4件/億台km	後日、ウェブサイト に掲載	NEXCO西日本事業エリア の全国路線網	3 すべての人に 健康と福祉を	27ページ	
—	538件	—			32ページ	
70件	78件	後日、ウェブサイト に掲載			27ページ	
780件	983件			—		
3.6ポイント	3.6ポイント			28ページ		
1,011百万台	1,058百万台			9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	WEB	
56時間	76時間			32ページ		
573万台・時	561万台・時			WEB		
112時間/km	115時間/km			WEB		
—	196カ所	—		8 働きがいも 経済成長も	30ページ	
—	68カ所	—	30ページ			
—	56.5km	8.3km	NEXCO西日本事業エリア	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを	23ページ
4カ所	4カ所	4カ所		9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	WEB	
98%	98%	後日、ウェブサイト に掲載		11 住み続けられる まちづくりを	WEB	
1カ所 累計 236カ所	— 累計 235カ所	3カ所 累計 238カ所		8 働きがいも 経済成長も	17 パートナースHIPで 目標を達成しよう	WEB
—	64カ所	—		30ページ		
—	のべ2,979日	—		34ページ		
—	3カ所 (累計73カ所)	—				
210千件	256千件	—				
11ページの「高速道路機構の債務残高」を ご覧ください。			(旧道路関係4公団)	16 平和と公正を すべての人に	11ページ	
—	11回	—	NEXCO西日本	16 平和と公正を すべての人に	35ページ	
登録者数 25,000人	登録者数 25,200人	登録者数 30,000人			WEB	
1回	1回	1回			NEXCO西日本グループ	50ページ

# CSRの重要課題(マテリアリティ)と取り組み状況

重要課題	ステークホルダー 参画の機会(参加者)	重要である理由	KPI(マネジメントアプローチ)	
			管理のポイント・指標	
 お取引先	公正な取引関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>入札監視委員会(外部有識者)</li> </ul>	国民の財産である高速道路の建設・管理を担う会社として、公共調達に係る契約の透明性の確保が求められています。	入札監視委員会の実施回数
	SA・PAのテナント会社との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場責任者会議等(SA・PAテナント会社)</li> </ul>	お客さまの多様なニーズに応えるため、SA・PAのお取引先さまとの協働を重視しています。	安全・安心にかかる講習等  誤給油防止訓練
 グループ社員	「安全・安心、信頼され成長する企業グループ」を担う人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア相談窓口(NEXCO西日本社員)</li> <li>経営懇談会、労使協議会(NEXCO西日本労働組合員)</li> <li>外部講師による研修(グループ社員)</li> </ul>	中期経営計画に定めた「安全・安心、信頼され成長する企業グループ」を実現するため、一人ひとりが仕事を通じて自律的に成長していける人材育成と、組織・会社の自己変革が重要だと考えています。	階層・職種別研修  資格取得支援制度の利用者数  女性管理職者比率
	低炭素社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種の対話の機会を通じた環境コミュニケーション(お客さま、地域住民、従業員、専門家)</li> </ul>	高速道路では、自動車から大量のCO <sub>2</sub> が排出されるため、道路運営全体で、その排出量削減が求められています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境アクションプラン</li> <li>省エネルギー活動</li> </ul> 道路施設の維持管理に要する電気使用量  新設料金所等に太陽光発電を設置する  次世代車両用スタンド整備に向けた新エネルギー補充用技術を開発する
 環境保全	循環型社会の形成		高速道路の建設では、大量の建設副産物が発生するため、その削減が求められています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境アクションプラン</li> <li>環境物品等の調達の推進</li> </ul> 事務用品における特定調達物品等の調達率  植物系廃棄物(草刈等)の再資源化率  建設発生土の再利用率  アスファルトコンクリート塊の再資源化率  コンクリート塊の再資源化率
	自然と共生する社会の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉野川渡河部の環境保全に関する検討会(外部有識者、地域住民)</li> <li>鶯殿ヨシ原の環境保全に関する検討会(外部有識者、地域住民)</li> </ul> その他、必要に応じて外部委員会を設置	高速道路の建設では、沿道地域の自然環境に影響を及ぼすため、その影響の緩和が重要になります。また、沿道地域の生活環境を守るため、道路交通による騒音の低減が求められています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境アクションプラン</li> <li>エコロード(自然に優しい道路づくり)の推進</li> <li>周辺的生活環境への影響を減らす道路づくり</li> </ul> 動物侵入防止対策の設置・改良箇所  遮音壁の設置(設置延長)
 社会貢献	「安全」「環境」「地域貢献」の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>高速道路交通警察隊(当社事業エリアの各府県)</li> <li>高速道路安全協議会(当社事業エリアの各府県)</li> </ul>	社会インフラを管理する公共性の高い企業として、地域社会への貢献が求められています。	交通安全啓発活動  職場周辺や各地域での清掃活動  つなぎの森活動

KPI(マネジメントアプローチ)						関連ページ
	目標	実績	次年度の目標	集計範囲	関連するSDGs	
	—	各支社年2回	—	NEXCO西日本		36ページ
	—	年3回	—	飲食物販テナント事業者		WEB
	—	年1回	—	元売テナント事業者等		WEB
	—	のべ 821回	—	NEXCO西日本グループ		37ページ
	—	178名	—	NEXCO西日本		WEB
	—	9.2%	—	NEXCO西日本グループ		WEB
	2015年度実績より 4.3%以上削減する (2015年度 73.9千kWh/km)	5.5%削減	2015年度実績より 5.5%以上削減する (2015年度 73.9千kWh/km)	NEXCO西日本事業エリア		40ページ
	—	—	10kW			40ページ
	次世代自動車の 社会動向を踏ま えた、適時・適正 なインフラの整 備、インフラ技術 を検討する	高出力型充電設 備に関する動向 調査の実施及び 管内への適用に ついて検討した	電気自動車用急 速充電設備を 新たに4基増設 する	NEXCO西日本事業エリア のSA・PA		40ページ
	100%	100% (規格等により 適合商品がない 場合を除く)	100%	NEXCO西日本		40ページ
	95%以上	96%	95%以上	NEXCO西日本事業エリア		40ページ
	80%以上	97%	80%以上			40ページ
	99%以上	100%	99%以上			40ページ
	99%以上	100%	99%以上			40ページ
	88カ所	102カ所	92カ所	NEXCO西日本事業エリア		40ページ
	—	—	0.7km			40ページ
	—	のべ88回	—	NEXCO西日本グループ		41ページ
	—	のべ1,700回 8,800人	—			42ページ
	—	3カ所 のべ5.9ha	—	NEXCO西日本管内 実施箇所 (全7カ所のべ100ha)		WEB